

性同一性障害患者支援センター 第1回海外招待講演

『台湾における性別適合手術の現状』

性同一性障害に対する認識はこの10年で大きく深まりました。2003年には「性同一障害性者の性別の取り扱いの特例に関する法律」も制定され、性別変更が可能になりました。また、2006年には「性同一障害に関する診断と治療のガイドライン」も改訂され、従来の倫理委員会のハードルが取り払われようとしています。しかしながら、我が国の性別適合手術の実施率は依然として諸外国に比べ低いのが実情です。理由として、技術の施設間の格差、高額な医療費、手続きの煩雑さ、が上げられます。そのため海外で手術を受ける患者数は増加の一途をたどっております。そこで今回の講演では、性別適合手術の権威である、台湾の方榮煌（ファン）教授をお招きし、FTMおよびMTF治療の歴史や現状、日本からの手術依頼の方法などについて発表していただきます。さらに後半のパネルディスカッションでは、日本の性別適合手術の草分けである原科教授とナグモクリニックの山口悟を交えて、各施設での手術方法・結果・診療システム・費用の違いについて討論をします。

プログラム

13:00~13:30 開場、受付

13:30~13:45 開会の辞
山口悟：「支援センターの役割」

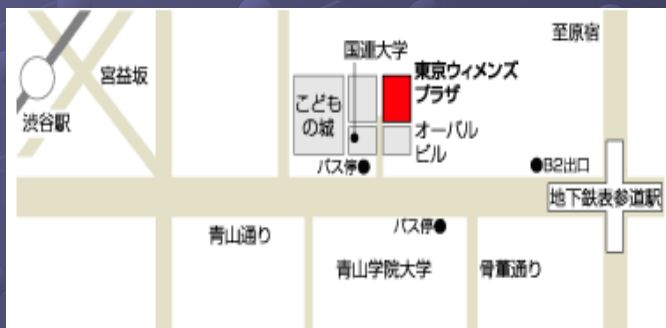
13:45~14:45 招待講演
ファン教授：「台湾の性別適合手術の現状」

14:45~15:00 休憩

15:00~16:30 パネルディスカッション
日台の性別適合手術の専門医による討論
方榮煌(ファン)：中心診所医院(台北)
原科孝雄：埼玉医大総合医療センター形成外科
山口 悟：ナグモクリニック東京院長

17:00~19:00 懇親会
パネリストと直接話ができます！！
レストラン「野菜畑」

会場地図



東京ウィメンズプラザホール(B1F)

東京都渋谷区神宮前5-53-67

* JR山手線・東急東横線・京王井の頭線：渋谷駅下車
徒歩12分

* 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線：表参道駅下車
B2出口より徒歩7分

開催日時：4月29日(日曜日)13:30より

会費：シンポジウム 1,000円、懇親会 3,000円

会場：東京ウィメンズプラザホール(上記地図参照)

申し込み・お問い合わせ

①氏名(フリガナ)②連絡方法(住所、ファクス番号またはメールアドレス)
③懇親会参加希望の有無を明記の上、ファクスまたはE-mailにて
下記宛ご送付ください。

E-mail gid@nagumo.or.jp Fax: 03(3490)5808

性同一性障害患者支援センター

〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-2

ゲートシティ 大崎イーストタワー1F

医療法人社団ナグモ会ナグモクリニック内